

九州大学サステナブル水素研究所連携研究部門・教授の公募について

九州大学サステナブル水素研究所は、これまで九州大学が蓄積してきた世界的な水素研究拠点としての豊富な実績、設備及び人材を統合し、水素の製造、輸送・貯蔵、利用に関する基礎研究から社会実装をシームレスに推進する研究拠点の構築を目的として、令和8年4月1日に設置された新たな研究所です。

この度、下記のとおり本研究所の教授を国際公募します。世界各国から優れた候補者の応募を歓迎します。

なお、本研究所の詳細については、ホームページ <https://sustainable.hydrogenius.kyushu-u.ac.jp> をご参照ください。

記

1. 募集人員： 教授 1名(任期なし)

2. 所 属： サステナブル水素研究所 連携研究部門

3. 職 務：

- (1) サステナブル水素研究所連携研究部門において、当該専門分野に関する研究を推進すること。
- (2) 産学官連携、国際連携及び外部資金の獲得等を通じて、研究成果の社会実装及び研究所の発展に貢献すること。
- (3) 関連教育組織における研究指導及び研究所運営に貢献すること。
- (4) 大学院・学部における講義、実験、演習及び試験を担当するとともに、学生の教育研究指導を行うこと。

4. 専門分野：水素エネルギーシステム、水素エネルギー技術のシステム統合、実証、分析、経済・経営、ライフサイクルアセスメント、水素製造・輸送・貯蔵・利用の統合による連携システムの設計、構築、実証を進める実証的な研究のマネジメントができる人材。特に水素製造・輸送・貯蔵・利用分野の各技術についての深い知識を有し、企業、公的機関等において、それらを統合したエネルギーシステム設計に関する経験・知見を有すること。

5. 応募条件： 次の各号の条件をいずれも満たす者

- (1) 博士またはPh.D.の学位を有する者、またはそれと同等以上の能力を有すると認められる者
- (2) エネルギーマネジメントシステム、水素製造・輸送・貯蔵・利用デバイス、それらの適合材料に関する知見を有すること。
- (3) エネルギーマネジメントシステム、水素製造・輸送・貯蔵・利用デバイス、それらの適合材料に関連する研究で、国際的な業績を有する者

- (4) 上述の研究成果の社会実装や社会的課題の解決に取り組んだ実績を有するか、あるいはこれら
のことに強い関心と意欲を有する者
- (5) 競争的資金(科研費、受託研究等)、共同研究費等の外部資金の獲得実績を有するか、あるい
はこれらに強い関心と意欲を有する者
- (6) 企業・自治体・研究機関・国際機関・政府等との連携や、国際標準化・評価基準策定に意欲を有
する者

6. 求める人材像

- (1) 水素製造・輸送・貯蔵・利用デバイス、それらの適合材料に関する知見に立脚し、水素製造・輸
送・貯蔵・利用の統合による連携エネルギーマネジメントシステムの設計、構築、実証までを一貫
して主導できる者
- (2) 水素製造・輸送・貯蔵・利用の統合による連携エネルギーマネジメントシステムに関する国際標準
化や知的財産の創出にも意欲を有する者
- (3) 水素製造・輸送・貯蔵・利用の統合による連携エネルギーマネジメントシステムの設計、構築、実
証に向けて、産業界と連携して研究開発を推進できる者
- (4) 部門横断連携、国際連携、若手研究者の育成及びメンタリングを通じて、基礎研究から技術開
発、さらには社会実装までを見据えた研究の推進に貢献できる者

なお、選考にあたっては、以下の事項を重視して評価する。

(i) 専門分野における実務経験

本公募で示した専門分野において、企業、公的機関等における実務経験を有すること。

(ii) 外部資金獲得の可能性と研究プログラムの展開力

競争的研究資金(国内外)や産学連携資金の獲得の高い可能性を有し、本公募で示した専門分
野において持続的かつ発展性のある研究プログラムを構想・推進できること。

(iii) 本研究所への技術的適合性と貢献

水素製造、輸送、貯蔵、利用システムおよび関連分野における統合エネルギー管理システムの開
発に関する専門知識を有し、工学、化学、材料科学等の関連分野を横断した連携研究および社
会実装を推進できること。

(iv) 教育、若手育成、組織運営への貢献

関連分野の大学院または学部の教育と学生の研究指導に意欲を有し、若手研究者の育成、研究
所運営、部門横断連携、並びに大学全体の教育研究活動に意欲的に貢献できること。

7. 着任日： 採用決定後できるだけ早い時期

8. 職業安定法に基づく明示事項

- (1) 雇用期間： 期間の定めなし(定年による退職は、65歳以後における最初の3月31日)

- (2) **試用期間：** 試用期間あり(3か月)ただし、国、地方自治体又はこれに準ずる関係機関の職員から引き続き本学の職員となった者については、この期間を短縮し、又は設けないことがあります。(本学就業通則第6条第1項)
- (3) **就業場所：** 九州大学伊都キャンパス(福岡県福岡市西区元岡744)
- (4) **就業時間、休憩時間、時間外労働：** 採用者の同意に基づき専門業務型裁量労働制が適用され、7時間45分働いたものとみなされます。1日の勤務時間が6時間を超える場合は45分以上、7時間45分を超える場合は1時間以上の休憩時間を勤務時間の途中に置くものとします。休日出勤が生じる場合があります。
- (5) **休日：** 原則、土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)
- (6) **賃金：** 年俸制(令和2年4月1日導入の年俸制)が適用されます。なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
- (7) **加入保険：** 雇用保険、労災保険、文部科学省共済組合(健康保険、厚生年金)に加入
- (8) **募集者の氏名又は名称：** 国立大学法人九州大学 サステナブル水素研究所
- (9) **受動喫煙防止措置の状況：** 敷地内全面禁煙

9. 提出書類(提出書類はすべて英語で作成し、電子媒体で提出ください。)

- (1) **本学所定の履歴書(写真貼付)**
- (2) **研究業績書：** (a) 原著論文、(b) 総説・解説、(c) 著書、(d) 国際会議プロシーディング、(e) 招待・依頼講演、(f) その他の業績に分類し、それぞれ新しいものから順に並べてください。なお、応募者が筆頭著者あるいは責任著者である論文は、識別できるように* (アスタリスク)を付けてください。
- (3) **教育、組織運営等に関する業績書：** (a) 大学における講義・演習等の教育実績、(b) 組織運営に関する業務実績、(c) アウトリーチ活動実績、(d) 国内・国際連携活動実績、(e) 国際機関における活動実績、(f) その他の実績に分類し、それぞれ新しいものから順に並べてください(A4判用紙2ページ以内)。
- (4) 研究業績のうち、主要なものを最大5件選定し、PDFファイルを添付ください。
- (5) **応募の動機及び業務に関する抱負**(A4判用紙2ページ以内)。特に、水素製造・輸送・貯蔵・利用の統合による連携エネルギーマネジメントシステムの研究開発に関する抱負を重点的に記載ください。
- (6) **これまでの研究教育活動の概要**(A4判用紙2ページ以内。必要に応じて図表等を挿入して構いません。)
- (7) **外部資金獲得実績**(科学研究費、共同研究、受託研究、その他に分類し、代表・分担の別を明記ください。ただし、過去5年以内のものに限ります。)
- (8) **応募者について問い合わせのできる2名の氏名と連絡先**(氏名、所属、職、メールアドレス、電話番号を記述したもの)

10. 応募期限: 令和8年8月31日(月)日本時間24時(必着)

11. 選考方法: 一次選考(書類審査)および二次選考(面接審査)を実施

※面接の際の旅費等は自己負担とします。

※面接は原則として対面で実施しますが、事情に応じてオンラインで実施する場合があります。

※面接審査時に模擬講義を行ってもらうことがあります。

12. 書類提出先:

提出先: s-hydrogenius.jinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学FCNER・Q-PIT共通事務支援室総務・人事グループ

※メールの件名に「教員(連携研究部門教授)の応募」と記載ください。

※提出書類はPDFファイルにて作成し、添付してください。(1)～(8)の提出書類は、それぞれ一つのファイルとし、ファイル名に1～8の番号を記載ください。

※ファイルサイズの合計が5MBを超える場合は、事前にメールにてお知らせください。

提出用のURLをお送りします。

※応募を受け付けた場合、必ずメールにて返信を行います。提出後、3営業日以内に返信が無い場合は、お問い合わせください。

13. 問合せ先

九州大学FCNER・Q-PIT共通事務支援室総務・人事グループ 武安、西国領

TEL: 092-802-6932、2606

E-mail: s-hydrogenius.jinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

14. その他:

- ・九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り、教員選考を行います。

九州大学男女共同参画推進室の詳細はこちら<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>

- ・九州大学では、「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」および「障害を理由とする差別の解消の促進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- ・九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- ・過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- ・提出書類は選考以外の目的には使用しません。

Faculty Member Recruitment for Professor at the International & Interdisciplinary Collaboration Research Division of Hydrogen Institute for Sustainability, Kyushu University

Kyushu University established the new Hydrogen Institute for Sustainability on April 1, 2026, with the goal of integrating the university's extensive achievements, facilities, and human resources into a world-class hydrogen research hub, constructing a research institute that seamlessly promotes both basic research and social implementation related to hydrogen production, delivery, storage, and utilization.

A full-time Professor is being recruited, and outstanding candidates from around the world are encouraged to apply, as outlined below.

For more details about this institute, please refer to <https://sustainable.hydrogenius.kyushu-u.ac.jp>

1. Number of Positions:

One (1) Professor (tenured)

2. Affiliation:

International & Interdisciplinary Collaboration Research Division, Hydrogen Institute for Sustainability

3. Job details:

- (1) Conducting research in the relevant specialized fields (see item 4 below) within the International & Interdisciplinary Collaboration Research Division of the Hydrogen Institute for Sustainability.
- (2) Contributing to the social implementation of research outcomes and the development of the institute through industry-academia-government collaboration, international collaboration, and acquisition of external funding.
- (3) Providing research supervision in relevant educational programs and contributing to the operation of the institute.
- (4) Teaching (including lecturing, experimental laboratory work, exercises, and examinations) and supervising students in graduate and undergraduate courses as well as research.

4. Specialized Fields: Hydrogen energy systems, system integration, demonstration, analysis, economics, management and life cycle assessment of hydrogen energy technologies Capability of managing demonstration research to design, build, and demonstrate integrated systems for hydrogen production, transportation, storage, and utilization. Possessing deep knowledge of each technology in the fields of hydrogen production, transportation, storage, and utilization, as well as experience and expertise in designing integrated energy systems in

companies, public institutions, etc.

5. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree or equivalent
- (2) Knowledge and practical experience in energy management systems, hydrogen production, transportation, storage, and utilization devices, including relevant technologies and materials in each area.
- (3) Internationally-recognized achievements in research related to energy management systems, hydrogen production, transportation, storage, and utilization devices, including relevant technologies and materials in each area.
- (4) Experience or a strong interest and motivation in working on the social implementation of the above research and demonstration results, including identifying and solving social issues in implementing hydrogen technologies.
- (5) Achievements in obtaining external funding such as competitive grants or joint research with companies, or demonstrating a strong interest in and motivation for these.
- (6) Strong motivation and proven abilities to build effective collaborations with researchers and engineers in hydrogen energy systems, materials researchers, companies, local governments, research institutions, international organizations, and governments.

6. Desired Profile of Candidates:

- (1) Capable of consistently and effectively leading the design, construction, and demonstration of an integrated energy management system based on knowledge of hydrogen production, transportation, storage, and utilization devices, including relevant technologies and materials in each area.
- (2) Capable of, and strongly interested in, international standardization and the creation of harmonized standards, as well as intellectual property where appropriate, related to an integrated energy management system based on the integration of hydrogen production, transportation, storage, and utilization.
- (3) Capable of effectively and efficiently advancing research and development in collaboration with industry toward the design, construction, and demonstration of an integrated energy management system based on the integration of hydrogen production, transportation, storage, and utilization technologies.
- (4) Capable of coordinating and integrating basic research and technology development, as well as the critical aspect of social implementation, through interdepartmental and international collaboration, and through development and mentoring of early career researchers.

In the evaluating candidates, the following criteria will be placed on:

(i) Practical Experience

The applicant must have demonstrated practical experience in the specialized field described in this call for applications in companies, public institutions etc.

(ii) Securing external funding and ability to develop research programs

The applicant must have strong skills necessary for securing competitive research grants (domestic and international) and industry-academia collaboration funds and must be capable of conceiving and advancing a sustainable and scalable research program in the specialized field described in this call for applications.

(iii) Technical compatibility with and contribution to the institute

The applicant must have expertise in the development of integrated energy management systems for hydrogen production, transportation, storage, and utilization system and related fields and be capable of developing and advancing interdisciplinary collaborative research spanning relevant fields such as engineering, chemistry, and materials science, as well as societal implementation.

(iv) Contribution to education, early career researcher development, and organizational management.

The applicant must have a genuine interest in the university's mission of education and the skills necessary for effective organizational management, interdisciplinary collaboration and development of students and early-career researchers.

7. Date of Appointment:

As soon as possible after the recruitment decision.

8. Working conditions Specified under the Employment Security Act

(1) Term: No fixed term. (retirement occurs on the first March 31 following the attainment of age 65).

(2) Probationary Period: A three-month probationary period applies; this probationary period may be shortened or omitted for a person who has worked as an employee of the national government, local government or any related body equivalent thereto and then has been employed as an employee of the university directly after leaving the previous job. (Kyushu University General Regulations of Employment, Article 6, Paragraph 1)

(3) Place of Work: Kyushu University Ito Campus (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka City, 819-0395, Japan)

(4) Working Hours, Break and Overtime Work: With the employee's consent, the discretionary labor system for professional work will apply, and the employee will be deemed to have worked 7 hours and 45 minutes per day. If daily working hours exceed six hours, a break of at least 45 minutes must be provided; if they exceed 7 hours and 45 minutes, a break of at least one hour

must be provided during working hours. There may be occasions when you are required to work on holidays.

- (5) Holidays:** In principle, Saturdays, Sundays, national holidays, and the year-end/New Year holidays (December 29 to January 3).
- (6) Salary:** An annual salary system (introduced on April 1, 2020) will be applied. The amount of annual salary will be determined in accordance with the university's relevant regulations, based on the applicant's experience and qualifications.
- (7) Insurance:** Enrollment in employment insurance, workers' accident compensation insurance, and the Mutual Aid Association of the MEXT (health insurance and employee pension insurance).
- (8) Name of recruiting entity:** National University Corporation Kyushu University, Hydrogen Institute for Sustainability
- (9) Status of measures to prevent passive smoking:** All campus premises are entirely non-smoking.

9. Required Documentation (Written in English and submit in electronic format.)

- (1) University-designated curriculum vitae (with a photo attached)**
- (2) Research achievements:** Categorize items into (a) Original research articles, (b) Review/Commentary articles, (c) Books, (d) Proceedings of international conferences, (e) Invited talks, and (f) Other achievements, and list them in reverse chronological order (from newest to oldest). Mark with an asterisk (*) for the papers/books for which the applicant is the first author or corresponding author so that they can be identified.
- (3) Achievements in Education and Organizational Management:** Categorize items into (a) Teaching experience (lectures, seminars, etc.) at universities, (b) Administrative and organizational responsibilities, (c) Outreach activities, (d) Domestic and international collaborative activities, (e) Activities in international organizations, and (f) Other achievements, and list them in reverse chronological order (from newest to oldest) (no more than two A4 pages).
- (4) Select up to five of your major research achievements and attach them in PDF files.**
- (5) Statement of Motivation and Future Plans** (no more than two A4 pages). Describe your aspirations for advancing research, development, and demonstration of integrated energy systems that combine hydrogen production, transportation, storage, and utilization.
- (6) Brief summary of previous research and educational activities** (no more than two A4 pages, including figures and tables if necessary).
- (7) Record of external funding** (within the past five years) with an indication of whether you served as principal investigator or co-investigator, and whether you have contributed to writing grant proposals either for government or industry programs.

(8) Contact information (name, affiliation, position, email address and phone number) **of two references.**

10. Application Deadline:

August 31, 2026 (Monday), 24:00 Japan Standard Time (JST)

11. Evaluation Process:

Document Review (first screening) followed by Interview (second screening)

* Candidates must pay their own transportation and expenses for the interview.

* Interviews may include a short mock lecture.

12. Application Document Submission:

Submit by e-mail

s-hydrogenius.jinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

(I²CNER • Q-PIT Common Administrative Support Office, General Affairs and Human Resources Group, Kyushu University)

* Please send an email to the address above with the subject line: "Application for Faculty (Professor, International & Interdisciplinary Collaboration Division)."

* Documents should be PDF files and attached to the email. Each of the documents (1)– (8) should be a separate file with the number 1-8 in the file name.

* If the total file size exceeds 5MB, please notify us by email in advance. A submission URL will be provided.

* If you have not received a reply after three working days, please contact us.

13. Contact:

Akinori Takeyasu, Yutaka Nishikokuryo

I²CNER • Q-PIT Common Administrative Support Office, General Affairs and Human Resources Group, Kyushu University

TEL: 092-802-6932, Ext: 2606

E-mail: s-hydrogenius.jinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

14. Additional Information:

- Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999) (Office for the Promotion of Gender Equality <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/en/>)
- Kyushu University follows the principles of the Basic Act for Persons with Disabilities (Act

No.84 of 1970), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).

- Kyushu University has implemented the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse since July 2017.
- If you have been subjected to disciplinary action in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to state the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your CV or other documents. If false statements are made, the applicant may be subject to cancellation of employment or disciplinary action.